

Uta Meier-Gräwe教授 講演会のお知らせ

ドイツ家族政策の専門家である Uta Meier-Gräwe 先生（ドイツ・ギーセン大学）をお招きして、講演会とディスカッションを行います。ご関心のある方は、ぜひお越しください。

講演 1 母親が仕事をしている家庭での食事風景

(Mahlzeit und guten Appetit! – Der Essalltag von Familien berufstätiger Mütter)

講演 2 変化した家族の実態 —ドイツ家族政策のパラダイム転換

(Veränderte Familienrealitäten und der familienpolitische Paradigmenwechsel in Deutschland)

日時 2009年10月4日（日曜日） 13時～18時

場所 東京大学駒場キャンパス 18号館 4階
コラボレーションルーム 3

<http://www.c.u-tokyo.ac.jp/access/img/map.pdf>

入場は無料です。事前申込みも不要です。ただし、日曜日は建物が施錠されているため、13時に建物の入り口前にお集まりください。

Meier-Gräwe 教授は、家族政策、ジェンダー政策などについて精力的に研究・教育を行なうかたわら、ドイツの政府・議会の家族政策に関するさまざまな審議会委員を歴任している家族社会学者です。

http://wi.uni-giessen.de/wps/fb09/ma/dat/meier/Uta_Meier-Gr%E4we/

※ なお今回の講演会は、DESKにおける日独通訳者養成セミナーの定期会合の枠内で行われます。したがって、講演はドイツ語ですべて日本語に逐次通訳され、ディスカッションも日独両言語間で通訳されます。

主催：東京大学ドイツ・ヨーロッパ研究センター（DESK）